



ROTARY CLUB OF

HONJYO

SINCE1963



2023-2024年度 本庄ロータリークラブ週報

RID2570
JAPAN

WEEKLY REPORT

地区スローガン

“希望を語ろう”

—— We are Rotary, together ——

2023~2024年度 国際ロータリー会長 ゴードン R. マッキナリー
2023~2024年度 国際ロータリー第2570地区 ガバナー 高丹秀篤

世界に希望を生み出そう

クラブテーマ 充実した例会に

会長	坂田 清茂
会長エレクト	斎藤 一英
幹事	織田 裕之
副会長	橋本 和也
//	武正 進介
//	八木 茂幸

第 2885 回 No.61-27

2024 年 3 月 21 日(木) 第 3 例会

水と衛生月間

『卓話例会』**プログラム**

- 12:30 1 点鐘
- 2 ロータリーソング
「我らの生業」「4つのテスト」斎唱
- 3 会長の時間
- 4 幹事報告
- 5 地区及び委員会報告
- 6 ロータリーの友発表(3分)
- 7 卓話
- 卓話者紹介 坂本雄一クラブ管理運営委員長
卓話者 パスト会長 茂木 正氏
テーマ わたしとロータリー
- 8 ニコニコBOX発表
- 9 出席率発表
- 10 次回プログラム発表
- 13:30 11 点鐘

本庄RC事務局

〒367-0021 本庄市東台2-3-1F KRSビル4F
TEL: 0495-22-7522 FAX: 0495-22-3571
E-mail: honjorc7522@gmail.com
URL <https://www.honjyo-rc.org>



ホームページQRコード

3

会長の時間**会長 坂田 清茂**

ようこそ3月の第3例会にお越しいただきまして、ありがとうございます。また、先週地区大会が開催されまして、参加していただいた方、ありがとうございました。

またその前の金曜日に8名の本庄のメンバーが高崎ロータリークラブとの友好クラブ調印式を行ってきました。

高崎と飲むと毎回2日酔いになるんですが、楽しい宴会も行われ、有効を深めました。3月30日に高崎クラブが創立70周年を迎えるということで、私は残念ながら参加出来ませんが幹事と斎藤エレクト、金井さんたちが本庄を代表して出席ということになっております。年度からは定期的に例会の行き来があつたりできるだけ長く継続させようということで締結してまいりました。

そして今日の例会は、茂木正パスト会長によります『私とロータリー』というテーマで卓話を頂きます。

お気づきの方が多いと思いますが、坂田年度での会長の時間ではロータリーの話はほとんどしておりません。なぜかというと、あまりよくわからないからです。わからない人がロータリーの話をしてしまうと余計わからなくなるので…(笑)。

先日会員増強のある冊子を読みましたら、第2570地区的入会3年未満の方にアンケート調査をして、その結果が出ておりました。そしたらロータリーのことを知りたいっていう人が7割だったかな、意外に結構いらっしゃったんですよ。そうなんだと思ってね、わたしはロータリーの事を話してないので申し訳ないなと思いましたが、今日はたっぷり茂木パスト会長からロータリーについて、しっかりとお話いただけるということなので、楽しみです。

さて、今日の例会の案内にロンメル将軍について話しますと書きました。ロンメル将軍知ってる方ってどのぐ

いらっしゃいます？あ、意外にいらっしゃいますね。知ってる方が結構いらっしゃるので話しづらいんですが…

実は私、27歳ぐらいの時に父親から若手の経営者セミナーに入れって言われて、年に4回行きました。そこでは、経営者であったり、大学の先生であったり、公認会計士の先生であったり、いろんな講師が立たれて、結構ためになる勉強をする場がありました。

その時確かに平野さんという方からロンメル将軍についての話を聞きました。ロンメル将軍ってのは、ドイツ帝国陸軍のものすごい優秀な軍人で、第1次世界大戦から第2次世界大戦までかなり活躍されいろんな逸話があります。

当時ヒトラーに対する暗殺を企てた疑いで最後処刑されます。ドイツは第一次世界大戦も敗戦国で第2次世界大戦でも敗戦国です。敗戦国の優秀な軍人って曲がった情報が伝わるんですよ。日本の歴史でもそうです。例えば石田光成ってダメなんじゃないか。みたいなつたわりかたね。関ヶ原で負けた方ですから。だけど、彼は実はとても優秀だったみたいな、そんな間違った情報が伝わることがありますね。

ロンメル将軍に関してはいろんな本が出てまして私も何冊か読みましたがこれは難しいなと思って…。

地中海に面した北アフリカで、ドイツ軍だイギリス軍だイタリア軍だ、フランス軍だ、とあの辺で領地争いしているわけですよ。例えばその将軍であれば、そん時に自分の部下がどういう状況であるのか分かってないと、我々で言うと社長室にいて、下から報告受けて社長が経営判断するという…ね。ロンメル将軍の場合自分でセスナで第一線まで飛んでっちゃうんですよ。最前線で戦って、鉄砲持ってる第一線の軍人に対して、食料はちゃんと十分かとかね、弾薬はちゃんと足りてるか、人の士気は高まってるか落ちてないかっていうことを自分の目で確認して、さって帰るんですって。で、その後の会議の中で直属の部下から聞きますね、今どうなっているかと。その時叱咤激励するわけです。そのセミナー講師の平野さんという方はこれから経営者になろうでなるであろう人たちに対して『皆さんいざれ会社をこ引っ張っていく立場にあるからその社長室にどんと座って偉そうにしてるんじやなくて、ロンメル将軍のように、現場を見てその社員と一緒に汗水垂らして働いてください』というのがメッセージだったんです。私も一応メーカーなので、あんまり本社には行きません。ほとんど工場でいるんですけど、それはあの時間いた話を実践できているのかなという風に思っております。

これで会長の時間を終わりたいと思います。

ご清聴ありがとうございました。

べいがありますがこれも地区大会のお土産でございますのでご賞味ください。

渋沢栄一のパンフレットと社協だよりも来てます。併せて全部回覧させていただきます。

以上でございます。

5

委員会報告



甦れ2570プロジェクト リーダー
金井福則

3月10日、ロータリー希望チャリティー講演が無事に終了することができました。これも皆様方のご協力の賜物でございます。
本当にありがとうございました。

6

ロータリーの友発表



温井康宏

3月号4・5頁にRI会長メッセージがございます。

つづきまして7頁、こちらがすごく衝撃的だったんですが『今月は衛生月間』ということで、公衆トイレについての色々な情報が記載されています。その中でも、確か韓国だったと思いますが建物の前にこう大きな排泄物をモチーフにした像がありまして(笑)万国共通のようでこの形で排泄物を表現するようです。お食事中で大変申し訳ないんですが黄金の排泄物の像になっているということで掲載されておりました。

そちらのページをめくりますと各振興国と言われる国のトイレの衛生状況というのがこう写真と共に紹介されております。日本のように水洗トイレがある国はほぼなくですね、先進国にならないと水と衛生環境が良くなていかないという中ですね、ロータリーはその衛生環境を改善するべく取り組んでいる事業がこちらに記載されております。

16頁、こちらは次年度のRI会長の言葉が載っております。2人目の女性会長ということです。

21頁、ポリオの関係でございます。こちらはですね、コロナ中はテレビの出演数が日本で1番多かったと言われている尾身先生がポリオの関与の仕方ですか、ポリオについての挑戦、チャレンジ、歴史、順を追って記載しております。

ロータリーとしてもポリオ根絶まであと少しというところに来ているようですので、またこちらを見ていただいて、歴史を勉強していただければと思います。以上です。

ありがとうございました。



4

幹事報告



幹事 織田 裕之

今日は里学園からお礼の手紙が届いております。回覧させていただきます。

地区大会のお土産が煮ほうとうがありますので、帰りにもらってくれださい。

それからコーヒーの横におせん



卓話者紹介
クラブ管理運営委員長
坂本雄一

今日は私の委員会が仕切る例会ってことになりますので、卓話者の紹介をさせていただきます。

皆さんご存知で知らない人は多分いないと思います(笑)。新しく入った方は多分知らないと思いますのでその人のためにご説明します。

まず、ロータリー入会が2000年の12月7日。今年でなんと24年ですね。2015年から2016年、本庄ロータリークラブの会長、そして2018年から2019年度の第2570地区のガバナーなんですね。非常にサラブレッドです。

会社はですね、株式会社ユニオインターナショナル、人材派遣会社です。業務内容はA4の用紙に書けないぐらいの種類の業務のが書いてありました。すごいなと思ってびっくりしました。

先ほど『ゆうちゃん、10分ぐらい喋れ』って言われましたが私は10分持ちません。もうこれで終わりにして、会長の言う通りロータリーのことを話していただければ私が非常に顔立ちますんで(笑)

ひとつよろしくお願ひします。以上でございます。

本庄
ロータリークラブ

パスト会長

茂木 正様

テーマ わたしとロータリー



もしかしたら弟だったかもしれないパスト会長にご紹介をいただきました。ありがとうございました。

皆様ご存じのように、前年の村田ガバナーの件、ご本人もある部分では被害者なのがなという風なことは感じております。

なかなかこの地区はガバナーが決まらないということがあり、やはり順を追っていかないと、急に来年からガバナーですよという風にならないようそうした意味も含めて、皆様方にしっかりと、その3年間、デジグネット、ノミニー、エレクトということで見定めていただくまた、ガバナー本人もしっかりと自分の使命、やり方、組織という風なものをきちんと作っていただくということが非常に大切なことだという風に思っております。そう遠くない将来、再度本庄からガバナーが出るという風に思っております。ぜひぜひ、それに合わせて皆さんの心の準備をしていただきたいというふうに思っております。

では、本来のお話に移りたいと思います。

ロータリーを知らないやつがロータリーの話しても余計ぐちゃぐちゃになっちゃうよ。と坂田会長、私のことを言ってんのかな…(笑)という風に思いました。

高橋福八さんがガバナー終わった次の都市に日郷青年交換ということで、日本側のメンバーの1人として、一緒にオーストラリアへ行ったことをきっかけにロータリーにズブズブと入っていくきっかけになりました。

その後、加藤玄静PGの年度に国際奉仕部門委員長を急遽受けさせていただき、それから地区にも一緒にこう出てるようになりました。

私なりに思うのはロータリークラブというのは、やはり1つには、ロータリークラブの目的と意義をしっかり持ち2つ目にロータリーを通じてチャレンジをしていくということなことが重要なことではないでしょうか。

そして、ロータリアンとして感謝されることを目指して生きるんだと私の場合はロータリーを通じて学んび教えていただいたことでございます。

スティーブジョブズ氏も言いました。『人間はなんで生かされてるのか。それぞれの思いを継ぐために生きるんだ。そのための人生だ』と。まさしく私も同じように、自分に伝えられた思いをロータリーの活動を通じて生かしていくという風なことを考えてきましたつもりでございます。

ロータリアンとして、少なくともやはり周りから見ましたら、それこそ奉仕の団体であるとか、あるいは世界平和を目指す団体だよという風に評価をされているかと思います。青年交換米山記念奨学生の支援であるとか、いろんなことを通じて世界平和に貢献しようとしている団体でございます。

初めはまじめに取り組んで居なかったわたしも、活動を通じて気持ちに変化がおきたことを今でも思い出します。

そしてロータリーライフを楽しむということがですが、世界中に今約120万のロータリアンがいらっしゃいます。

日本でも約8万2000人のメンバーがおり、わが第2570地区も次年度はクラブが2つ減ります。会員が減っております。しかしながら、台湾あるいは韓国、あるいは中南米あるいはインド、こうしたところでは会員がぐんぐん伸びております。いいか悪いかは別にして、少なくとも世界中でいいことをしようよという団体でございます。1人でも多くの人間が同じような意志を持ってそれに向かっていくということはすばらしい事だと私は思っております。

世界のロータリアンが同じような世界平和に向かって行動ができる事、非常に大切なことだという風に思っています。感謝をされて生きるロータリアンであってほしい、これを私は自分に言い聞かせております。

皆様方の仕事についてもお金を設けるためだけに事業を営んでいらっしゃるわけではないと思います。少なくとも、儲けて、それをどんなふうに使い、事業をとおして社会に還元するんだとお思いでしょう。

私は3人の娘を持つ父親でございます。孫もおります。その子ども、そのまた子どもへとつなぐ世界を築いていきたい、と思っております。次の世代へつなぐこと、それはロータリアンとしての1つのあり方、思いでございます。

話はかわり、私は、昔50年前に実はヨーロッパに住んでおりました。周りは『チャイニーズ チノ チノ』を言うんですね。『チノじゃねーよ』ということで私は自分の乗っている車には日の丸をペタっと張っておりました。

そうすると、向こうではそれに対しても思われません。しかし、どうでしょうか。ここ、我が日本でもし私が自分の車に日の丸をはったり、あるいは日の丸の何かを身につけていたら一般的の方はちょっとおかしな人、と思いますね。わたしはむしろそれが

おかしいと思っています。

例えば帽子の真ん中に日の丸をつけたら、あいつおかしいと思う社会の風潮があるんじゃないかなと。しかし、世界中を考えてみると日本人が日本の国旗をつけたり、あるいは敬ったりするのはむしろ当たり前のことだと思うわけです。

ちなみに、韓国で国際大会がございました。日本人として、国旗を前面に出すということをはばかられるような教育を受けてしまったような気が私はしています。

歴史のことですけれども、真実をしっかりと伝えたい。まさしく日本人としてのまともな考え方、理解を次の時代にもぜひ伝えたい、間違ったところは治すという風なことを考えたいという風に思っています。

少なくとも、歴史は勝者の味方でございます。その負けた、例えば80年前の戦争で負けた、私たちは、その評価あるを全く戦争国側に立って評価をしてはいけないという風に私は思っています。

自分たちロータリアン、そして日本人としての評価はそれぞれの国でとんでもなく違うということをまずもって考えていかなければいけないという風に思っています。

私たちは、ロータリアンとして、そして1つの経営者として、あるいは課長として、子供たちや社員さんたちに伝えていくとき、歴史の本当の姿、日本人にとってのしっかりとした心理と言つたらいいんでしょうか、そういう風なものをぜひ伝えていきたいと思っています。

先人の亡くなった方のお骨を海の底から抱いて上がってきます。その時にいつも感じること。本当に感じるんですね。

『お前たち戦争は絶対するなよ。戦争しちゃいけないぞ』と。この思いはしっかりとつながなければいけない。とそういう風に思つて知らされます。

世界平和の思いをつはげ、私たちの世代から次の世代にのこしていく、ロータリアンとして非常に大切なことだろうなという風に思っています。

ロータリでいいことをしようという風な思い。そして国としての誇りを大切にし、ロータリーを通じてもう一度、その誇りを見直すべきであるという風に思っています。

私にとっては、友達づくり、そして仲間作り、そうしたこと全部がロータリー活動を通じて学ばせていただいた大きなものでございます。

ロータリークラブは、まさしくそのような24年間でございました。ぜひ、皆様方とともに、もう1度ロータリーを通じて私たちの誇りとはなにかを学ばせていただき、それが世界平和につなげるよう活動していきたいと改めて今強く思っております。

時間が参りました。

ご清聴いただきまして誠にありがとうございました。

8

ニコニコBOX発表



ニコニコBOX委員会
寺本和彦

合計 46,000円

戸谷元一
Message

孫が歯科医師の国家試験に合格しました。

5,000円

坂田清茂
Message

茂木正パスト会長、本日の卓話よろしく
お願ひいたします。

坂田清茂／堀越徹也／坂本雄一／井田正志／春山茂之
鈴木 純／永井保之／岡崎吉宏／石原美枝／中谷嘉宏
池田敦司／橋高耕平／塙越 茂／桜井祐治／鈴木元道
梅村孝雄／斎藤一英／金井福則／武正進介／須永秀和
茂木国久／小林智明／井河彰久／戸谷清一／渋澤健司
五十嵐敦子

26,000円

矢島淳一
Message

希望の風チャリティー講演会にはたくさんの方
にご協力ご賛同頂きありがとうございました。

矢島淳一／高橋祐介／櫻澤真琴／蓮見 裕／寺本和彦
滝澤博史／須田礼子／温井康宏／阪上清之介

9,000円

織田裕之
Message

地区大会
ご参加いただきありがとうございました。

織田裕之／渋谷修身／茂木 正／笠本 盛／中島高夫
小田切浩

6,000円

9

出席委員会発表

出席副委員長

鈴木 純



会員数 93 名 出席免除会員 2
出席義務会員数 91

本日の出席会員数 43 名

本日の出席率 47.3%

10

次回プログラム発表



プログラム委員長 池田敦司

3月28日は休回となってますので、
お間違ひのないようにお願いをいたします。次回、4月4日木曜日12時
半点鐘、会場はここ五州園でございます。

新会員の入会式、書き損じハガキ
事業に関わりまして、本庄市自治会

連合会会長、鳥羽様をお招きいたしまして、目録贈呈式とそしてご挨拶を頂戴する予定となってございます。

皆様のご参加をお待ちしております。

次回の4月4日の昼食メニューはカレイの洋菜焼き、タケノコそ菜の花、空豆のおかき揚げ出し、タラの芽黒酢庵、穴子酢の物、水饅頭、フルーツ、ご飯、味噌汁でございます。

よろしくお願ひいたします。

11

点 鐘

会長からメッセージ

茂木パスト会長、ありがとうございました。

茂木会長時代の例会の会長の時間。毎回こんな感じでした。

わたしも結構こういう話好きなんですけど、当時、あんまり出席率高くなかったですねっていうのも思い思い出しました。非常に思い出に残る年度だったと私は思っております。今日は本当にありがとうございました。それでは、閉会の点鐘をいたします。

スポットライト HIGHLIGHT 気まぐれスナップ





スポットライト HIGHLIGHT

橋高耕平さん お元気で
今までありがとうございました



令和4年6月金井福則会長率いる栄光の本庄ロータリークラブへ入会以来今日までの2年間。
佐藤賀則会長のもと、そして坂田清茂会長のもと大変お世話になりました。

委員会においては、永井保之委員長のSAA、温井康宏委員長の会員増強委員会にて本当に為になり、また楽しく活動に参加させていただき、そして何よりも人と人が互いをリスペクトしつつ時には切磋琢磨する様から学んだ数々の事が今も思い出されます。

毎回の五州園様で実施の例会に加え、月一の夜間例会がわたしも一番の楽しみとなり、例会では皆様に優しく接していただきましたこと、決して忘れません。

私は自らの職場転勤事実を知るに至り4月2日、皆様に宛てたこの文章を書いている本日、還暦となるとともに、本庄ロータリークラブを退会する事になりました。

第一生命橋高の後任には鈴木があらたに入会の運びとなる予定です。何卒宜しくお願ひしたいです。

私は今日退会を致しますが、
我が本庄ロータリークラブは永久に不滅です。
皆様2年間本当にありがとうございました!



クラブでの様々な活動
おつかれさまでした!!

掲示板

INFORMATION

卓話例会
テーマ『わたしとロータリー』



今週の掲示板

本日の卓話



あとがき

卓話例会に参加して

卓話が始まる前に、須田公共イメージ委員長から編集後記の依頼をうけました。

須田委員長はおそらく『入会間もない会員だからこそ感じることがきっとあるはず』と、あえてわたしに振ってくださったのだとわたしなりに受け止めて本日の卓話を真っ直ぐな思いで拝聴いたしました。

入会1年未満の私にとって、今回の茂木パスト会長の卓話はとても学びのあるものでした。

ロータリークラブという組織は、どういった信念のもとに活動をしていくべきなのか…考える機会を頂いた気がします。

世界では今現在も戦争で多くの人が犠牲になり苦しんでいます。日本でも総理大臣が殺される時代です。「世界平和なんて幻想である」が一般的な世論でしょう。

もし我々ロータリアンの「チャレンジ」「感謝」「教育」「承継」これらの信念を皆で共有し実行に移していくことこそが世界平和に繋がるとしたら…。

戦争の真実を学び後世に伝えていくこと、世界が平和になる為に何が出来るのか。

非常に深く考えさせられた貴重な時間となりました。

小林智明

2023-2024年度 公共イメージ委員会

担当副会長／橋本和也

委員長／須田礼子 副委員長／小田切浩

委員／渋澤健司・金井福則・長崎隆司・中谷嘉宏・内田 徹